

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月21日

上場会社名 株式会社富士テクノソリューションズ 上場取引所 東
 コード番号 2336 URL http://www.fjtsc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高井 男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長 (氏名) 岩澤 隆則 (TEL)046(294)1061
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 発行者情報提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,090	△2.9	44	△29.9	67	41.5	47	159.5
2020年3月期	2,152	13.3	63	45.0	47	74.6	18	10.2

(注) 包括利益 2021年3月期 47百万円(159.5%) 2020年3月期 18百万円(10.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	59.17	—	93.5	8.5	2.1
2020年3月期	22.80	—	76.2	5.9	2.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	807	71	8.9	88.86
2020年3月期	787	30	3.9	37.68

(参考) 自己資本 2021年3月期 71百万円 2020年3月期 30百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	99	△30	△33	349
2020年3月期	48	△8	△84	314

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	8.00	8.00	6	35.1	26.8
2021年3月期	—	12.00	12.00	9	20.3	19.0
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期の配当金は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

2022年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を現時点で合理的に算定することが非常に困難であるため「未定」とさせていただきます、合理的な予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	807,600株	2020年3月期	807,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期	一株	2020年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	807,600株	2020年3月期	807,600株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化するなか、徐々に経済活動が再開され回復の兆しがみられたものの、感染の再拡大により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループの主要顧客である製造業も影響を受けており、一部業界において弱含みも見られ研究開発投資の減少などにより請負事業の受注減少や技術者派遣事業についても需要減少が顕著に見られ、今後の経営環境に対する不透明感は継続しております。特に技術者派遣事業については、技術者の就業先確保を最優先事項として営業活動に取り組み、「最新技術により、ものづくり分野の業務改革に貢献する」をキーワードに、お客様のニーズに合わせたサービスを提供してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度においては、売上高2,090百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益44百万円（同29.9%減）、経常利益67百万円（前年同期比41.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益47百万円（前年同期比159.5%増）となりました。

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(ア) 流動資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し656百万円となりました。これは、現金及び預金の増加34百万円、その他の増加22百万円、受取手形及び売掛金の減少20百万円が主な変動要因であります。

(イ) 固定資産

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し150百万円となりました。これは、保険積立金の増加5百万円、ソフトウェアの減少9百万円、リース資産（無形固定資産）の減少4百万円が主な変動要因であります。

(ウ) 流動負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ15百万円増加し332百万円となりました。これは、未払費用の増加12百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加10百万円、賞与引当金の増加5百万円、未払消費税等の減少5百万円が主な変動要因であります。

(エ) 固定負債

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し402百万円となりました。これは、長期借入金の減少37百万円が主な変動要因であります。

(オ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加し71百万円となりました。これは、利益剰余金の親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる増加47百万円、配当金の支払いによる減少6百万円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、349百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は99百万円（前年同期は48百万円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益67百万円、減価償却費20百万円、売上債権の減少20百万円、たな卸資産の減少7百万円、未払費用の増加12百万円などにより資金が増加した一方で、未払消費税等5百万円の減少などにより資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は30百万円（前年同期は8百万円の使用）となりました。これは主として、子会社設立による支出20百万円、有形固定資産の取得による支出8百万円、保険積立金の積立による支出6百万円等により資金が減少した一方で、貸付金の回収による収入3百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は33百万円（前年同期は84百万円の支出）となりました。これは主として、長期借入れによる収入により80百万円資金が増加した一方で、長期借入金の返済による支出107百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大により幅広い産業において影響がみられる中で、事業活動にどの程度影響するか見通すことが極めて難しい局面となっております。2022年3月期の連結業績予想につきましては、現段階で合理的な算定が困難であることから「未定」とさせていただきます。なお、今後合理的な予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	314,178	349,030
受取手形及び売掛金	264,426	244,262
商品及び製品	14,256	15,064
仕掛品	19,931	11,607
原材料及び貯蔵品	350	—
前払費用	13,176	12,405
前渡金	408	—
その他	2,845	24,892
貸倒引当金	△270	△270
流動資産合計	629,303	656,992
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	8,098	6,990
工具、器具及び備品 (純額)	4,308	3,673
リース資産 (純額)	4,729	9,700
その他 (純額)	0	0
有形固定資産合計	17,136	20,364
無形固定資産		
リース資産	8,454	3,455
ソフトウェア	22,789	13,339
その他	1,537	1,180
無形固定資産合計	32,781	17,975
投資その他の資産		
投資有価証券	609	609
長期貸付金	7,731	5,237
長期前払費用	3,815	2,074
保険積立金	49,364	54,619
保証金	26,463	25,135
繰延税金資産	18,547	22,436
その他	1,630	1,630
投資その他の資産合計	108,162	111,744
固定資産合計	158,079	150,085
資産合計	787,383	807,077

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,487	21,394
1年内返済予定の長期借入金	93,280	103,889
リース債務	7,651	6,593
未払金	3,876	3,246
未払費用	84,980	97,442
未払法人税等	13,356	14,269
未払消費税等	54,035	48,598
賞与引当金	25,625	30,852
その他	8,496	6,182
流動負債合計	316,789	332,468
固定負債		
長期借入金	391,827	354,108
リース債務	7,167	8,023
退職給付に係る負債	41,165	40,717
固定負債合計	440,159	402,849
負債合計	756,949	735,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,865	81,865
資本剰余金	1,180	1,180
利益剰余金	△52,612	△11,286
株主資本合計	30,433	71,759
純資産合計	30,433	71,759
負債純資産合計	787,383	807,077

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,152,537	2,090,356
売上原価	1,696,396	1,677,931
売上総利益	456,140	412,424
販売費及び一般管理費	392,979	368,153
営業利益	63,160	44,270
営業外収益		
受取利息及び配当金	31	30
助成金収入	550	36,025
その他	1,658	993
営業外収益合計	2,239	37,049
営業外費用		
支払利息	10,567	9,106
貸倒損失	2,461	—
支払手数料	2,999	2,999
その他	1,700	1,751
営業外費用合計	17,729	13,857
経常利益	47,670	67,462
特別損失		
保険解約損	884	—
固定資産除却損	1,397	—
特別損失合計	2,281	—
税金等調整前当期純利益	45,388	67,462
法人税、住民税及び事業税	19,830	23,566
法人税等調整額	7,145	△3,889
法人税等合計	26,976	19,676
当期純利益	18,411	47,786
親会社株主に帰属する当期純利益	18,411	47,786

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	18,411	47,786
包括利益	18,411	47,786
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	18,411	47,786

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	81,865	2,180	△66,178	17,867	17,867
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			18,411	18,411	18,411
剰余金の配当			△4,845	△4,845	△4,845
子会社株式の取得		△1,000		△1,000	△1,000
当期変動額合計	—	△1,000	13,566	12,566	12,566
当期末残高	81,865	1,180	△52,612	30,433	30,433

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	81,865	1,180	△52,612	30,433	30,433
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			47,786	47,786	47,786
剰余金の配当			△6,460	△6,460	△6,460
当期変動額合計	—	—	41,325	41,325	41,325
当期末残高	81,865	1,180	△11,286	71,759	71,759

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	45,388	67,462
減価償却費	19,927	20,390
貸倒損失	2,461	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	70	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,543	5,226
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,300	△447
受取利息及び受取配当金	△31	△30
支払利息	10,567	9,106
保険解約損	884	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,555	20,164
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,338	7,866
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,459	△4,092
未払金の増減額 (△は減少)	△15,435	△629
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,967	12,461
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,536	△5,436
その他	11,839	△1,250
小計	77,652	130,789
利息及び配当金の受取額	31	30
利息の支払額	△10,567	△9,106
法人税等の支払額	△18,740	△22,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,375	99,061
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△140	△8,174
無形固定資産の取得による支出	—	△638
貸付けによる支出	△870	△500
貸付金の回収による収入	3,141	3,131
保険積立金の積立による支出	△7,100	△6,253
保険積立金の解約による収入	1,961	998
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,000	—
子会社設立による支出	—	△20,000
その他	△4,821	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,829	△30,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	35,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△107,503	△107,110
リース債務の返済による支出	△7,472	△202
配当金の支払額	△4,845	△6,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,821	△33,772
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△45,275	△34,852
現金及び現金同等物の期首残高	359,454	314,179
現金及び現金同等物の期末残高	314,179	349,032

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	37.68円	88.86円
1株当たり当期純利益	22.80円	59.17円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	18,411	47,786
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	18,411	47,786
普通株式の期中平均株式数 (株)	807,600	807,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。